

■米国：今回の嵐で、電気自動車の欠点が明らかに

ハリケーン・サンディは電気自動車（EV）の欠点を明らかにしている。電力網や公共の充電ステーションが長期間停電した場合、EV の所有者は自分の車を充電する方法がない。2012 年 11 月 5 日付地元紙が報じたレポートで、「停電が続けば、消費者の関心に対して否定的影響を与えることとなる。EV のシェアを伸ばしたいならば、停電時の問題に対処する必要がある。」と自動車アナリストは語っている。またトヨタの環境マネージャーは、「もっと純粋な電気自動車が市場に出回るようになると、消費者は、こういったジレンマへの解決策を要求するだろうし、業界はこれに対応する必要がある」としている。通常のバックアップ発電機は 110 ボルトでしか供給できないため、フル充電まで待っていると最大 15 時間も待っていることとなり、バックアップ発電機は、電気自動車を充電するためには不十分であることが、証明されている。日本の自動車メーカーは、日本国内で販売される EV について、双方向の電気システムを装備し始めており、その車の充電ユニットを家庭用に変えることができることも報じられている。